



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月14日

上場会社名 株式会社 コメ兵 上場取引所 東 名
 コード番号 2780 URL http://www.komehyo.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部担当 (氏名) 鳥田 一利 TEL 052-249-5366
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,849	7.6	173	—	185	—	100	—
29年3月期第1四半期	9,153	△11.8	△55	—	△68	—	△58	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 101百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △68百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	9.15	—
29年3月期第1四半期	△5.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	26,685	18,128	67.9	1,654.54
29年3月期	25,415	18,190	71.6	1,660.26

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 18,128百万円 29年3月期 18,190百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,900	4.9	240	—	240	—	130	—	11.87
通期	43,300	7.9	1,330	59.8	1,330	63.1	800	124.8	73.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（平成29年8月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	11,257,000株	29年3月期	11,257,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	300,460株	29年3月期	300,399株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	10,956,590株	29年3月期1Q	10,956,601株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、東京証券取引所への決算発表後、速やかに当社ウェブサイトへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済が回復に向かう中、輸出の持ち直しや、インバウンド需要の回復、消費マインドの持ち直しなどを受け、企業収益も改善に向かうなど、緩やかな回復基調のうちに推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、収益力の回復・強化を目指し、平成29年2月の大阪梅田への大型店出店に引き続き、5月に名古屋駅前、新宿東口に大型店を出店いたしました。また、店舗のオープンやセールに伴うWEBやマスメディア等を活用した様々な販売・買取促進施策を実施するとともに、在庫コントロールの強化による売上高総利益率の改善に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は9,849百万円(前年同四半期比7.6%増)、営業利益は173百万円(前年同四半期は55百万円の営業損失)、経常利益は185百万円(同68百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は100百万円(同58百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業では、平成29年5月に「KOMEHYO 新宿店ANNEX」(東京都新宿区)及び「KOMEHYO 名駅店(名古屋市中村区)」を新規出店し、同年同月に「KOMEHYO キャナルシティ博多店」(福岡市博多区)を退店いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、「KOMEHYO」21店舗、「KOMEHYO買取センター」7店舗、「LINK SMILE」5店舗、「USED MARKET」3店舗となりました。

中古品仕入高につきましては、新規出店や積極的な買取促進施策が奏功し、個人買取が概ね順調に推移したことから、個人買取仕入高は4,570百万円(前年同四半期比6.5%増)となりました。

売上高につきましては、新規出店や70周年謝恩セール、Anniversary SUMMER SALEなどの各種販売促進施策もあり好調に推移いたしました。

営業利益につきましては、新規出店に伴う地代家賃の増加等がありましたが、売上高の増収に加え、在庫コントロール強化による売上高総利益率の改善により、増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当セグメント売上高は8,827百万円(前年同四半期比7.9%増)、営業利益は157百万円(前年同四半期は39百万円の営業損失)となりました。

② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、15店舗であります。

当第1四半期連結累計期間は、タイヤの販売が好調に推移したことに加え、メンバーズカード会員の獲得強化等の各種販売施策を行ったことから、前年同四半期に比べて増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当セグメント売上高は997百万円(前年同四半期比5.2%増)、営業利益は1百万円(前年同四半期は21百万円の営業損失)となりました。

③ その他の事業

当第1四半期連結会計期間末の主な不動産賃貸物件は5カ所であります。

当第1四半期連結累計期間の当セグメント売上高は38百万円(前年同四半期比10.2%増)、営業利益は15百万円(同185.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は26,685百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,269百万円増加いたしました。これは主に、たな卸資産1,257百万円の増加及び、有形固定資産291百万円の増加が売掛金340百万円の減少を上回ったことによるものであります。

負債合計は8,557百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,332百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金1,550百万円の増加が長期借入金131百万円の減少及び、買掛金96百万円の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は18,128百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益100百万円の計上を、剰余金の配当164百万円が上回ったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.9%(前連結会計年度末は71.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日付「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表いたしました、平成30年3月期連結業績予想及び平成30年3月期個別業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成29年8月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,926,603	2,829,941
売掛金	1,825,612	1,484,729
たな卸資産	10,022,342	11,280,333
その他	1,966,189	2,278,367
流動資産合計	16,740,747	17,873,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,207,951	3,474,265
土地	1,673,267	1,673,267
その他(純額)	689,314	714,838
有形固定資産合計	5,570,534	5,862,370
無形固定資産	286,734	277,083
投資その他の資産	2,817,323	2,672,342
固定資産合計	8,674,591	8,811,796
資産合計	25,415,339	26,685,169
負債の部		
流動負債		
買掛金	639,273	542,892
短期借入金	1,650,000	3,200,000
1年内返済予定の長期借入金	496,844	467,997
未払法人税等	136,469	102,801
賞与引当金	374,248	519,319
商品保証引当金	15,773	16,598
ポイント引当金	90,353	94,321
その他	913,799	819,186
流動負債合計	4,316,762	5,763,117
固定負債		
長期借入金	2,245,866	2,114,473
役員退職慰労引当金	30,207	30,207
商品保証引当金	2,804	2,641
ポイント引当金	39,790	41,186
退職給付に係る負債	336,536	286,589
資産除去債務	229,152	294,206
その他	23,360	24,707
固定負債合計	2,907,718	2,794,011
負債合計	7,224,480	8,557,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	14,541,366	14,477,299
自己株式	△80,110	△80,193
株主資本合計	18,174,907	18,110,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,807	22,940
為替換算調整勘定	△4,856	△5,658
その他の包括利益累計額合計	15,950	17,282
純資産合計	18,190,858	18,128,040
負債純資産合計	25,415,339	26,685,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	9,153,336	9,849,716
売上原価	6,613,933	6,909,262
売上総利益	2,539,403	2,940,453
販売費及び一般管理費	2,595,344	2,767,021
営業利益又は営業損失(△)	△55,941	173,432
営業外収益		
受取利息	406	377
受取配当金	14,346	10,936
為替差益	—	1,531
受取手数料	1,784	1,297
その他	927	698
営業外収益合計	17,465	14,841
営業外費用		
支払利息	3,668	3,111
為替差損	26,790	—
その他	27	66
営業外費用合計	30,486	3,178
経常利益又は経常損失(△)	△68,962	185,095
特別利益		
固定資産売却益	—	41
受取保険金	17,536	12,468
受取補償金	2,500	28,812
特別利益合計	20,036	41,322
特別損失		
固定資産除却損	1,800	21,398
減損損失	—	5,175
特別損失合計	1,800	26,574
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△50,725	199,843
法人税等	7,381	99,561
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△58,107	100,281
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△58,107	100,281

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△58,107	100,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,811	2,133
為替換算調整勘定	△7,114	△802
その他の包括利益合計	△9,926	1,331
四半期包括利益	△68,033	101,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△68,033	101,613

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。